

報道関係者 各位

平成21年5月17日
新型インフルエンザ対策推進本部
照会先:メディア班
(電 話) 03(3595)3040
内線(8778、8779、8780)

【第一報】

大阪府大阪市における新型インフルエンザ(インフルエンザA/H1N1)が 疑われる患者の発生について

5月17日、大阪府大阪市において、10代後半男性一名について、新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1)が疑われる患者の届出がございましたので、現時点での状況及び行政の対応について報告いたします。

1 患者に関する情報

(1) 概要

患者は大阪市に在住の海外渡航歴のない10代後半の男性。5月13日夜より発熱(39℃台)、倦怠感、咽頭痛があり、5月14日、医師の診察を受け、インフルエンザ簡易検査にてインフルエンザA型陽性、B型陰性であったため、抗インフルエンザ薬(リレンザ)を処方され、自宅療養し、5月16日には平熱になった。同日、保護者から市内の発熱相談センターに連絡があり、保健所の医師が臨床的に新型インフルエンザに感染している可能性を強く疑い、大阪市立環境科学研究所においてPCR検査を実施した。結果がA型(+)、新型H1(+)であったため、新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1)の可能性がある。

(2) 患者の状況

現在、感染症法に基づき、感染症指定医療機関に入院しているが、症状は快方に向かっている。

(3) 検査について

現在、国立感染症研究所において検査中。検査結果は5月17日午前判明予定。

(4) その他

大阪市において患者の行動及び接触者状況について調査を行っている。